

広報

2022年

ななかま

5月号

No. 1078

春を彩る中間の景色

遠賀川鯉のぼりまつり(市役所前河川敷)

ゼロ カーボンシティの実現へ ～脱炭素社会を目指して～

2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「中間市ゼロカーボンシティ宣言」を令和4年1月25日に表明しました。中間市では今後、市民・事業者・団体などのみなさんと協働を進め、気候変動や異常気象の影響を抑え、豊かで安心して暮らすことができる環境を守り育て、後世に引き継ぎ、社会経済活動を推進していくことを宣言しました。

この宣言を表明したことで山口環境大臣からメッセージをいただきました。国や他自治体と連携し、脱炭素化の更なる具体化・加速化を進めていきます。

●用語説明

○ゼロカーボンシティ…2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指すことを市長が公表した自治体



福岡県中間市長 福田 健次 宛

貴市はこれまでには、この度、貴市が表明された2050年以降実質ゼロの排出量削減目標(ゼロカーボンシティ)を目標とすることを表明されました。2050年の貴市の目標をもちまして、中間市ゼロカーボンシティは国内で329市町村が目標となりまふ。貴市閣下は2050年カーボンニュートラルの実現に向け、大変な働きをしておられます。

貴市は国内各所で脱炭素社会の実現していることですが、脱炭素化の進行に伴い、今後、気候変動の更なる悪化や、激甚化などが予測されています。こうした新たな気候リスクを踏まえ、脱炭素化と気候変動による社会経済活動に与える影響を踏まえ、2050年カーボンニュートラルの実現を目指す必要があります。

貴市は、貴市においては、2050年までにカーボンニュートラルの実現を目指すことを宣言し、脱炭素化の推進に向け、両市可能な範囲で人的資源の最大限を活用し、貴市の気候変動対策の推進に協力してまいります。

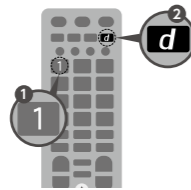
貴市をとりまき、脱炭素社会の推進に向け、気候変動対策の推進を支援し、両市での連携強化を図りたい。貴市全体の脱炭素化を応援いたします。

2050年カーボンニュートラルの実現に向けは、今後20年間のうち、最初の10年が最も重要で、このため、脱炭素化をカーボンシティ宣言、脱炭素化目標設定のなかで、脱炭素の基盤となる電力分野の脱炭素化を推進していく必要がある。貴市及び中間市はカーボンシティ宣言の推進にむかひ、脱炭素化の更なる具体化・加速化を進めてまいります。

環境大臣 **山口 壯**

KBC「dボタン広報誌」で情報発信中

KBCテレビの地上デジタル・データ放送で中間市のお知らせを発信しています。KBCでリモコンのdボタンを押してください。



地域福祉計画策定委員募集

●問合せ先 福祉支援課 ☎(246)6270

第3期中間市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定のため、策定委員会を設置します。広く市民の意見を聴き、計画の参考とするための委員を募集します。

●**応募資格**
○市内在住の20歳以上の人
○平日の日中に行う会議に参加可能な人
※全5回開催予定です。

●**任期(予定)** 2年

●**報酬** 1回の出席につき3500円

●**募集人数** 2人程度

●**申込締切** 6月10日(金)・必着



視覚障がい者への理解を深める

●申込・問合せ先 福祉支援課 ☎(246)6282

●**対象者** 市内・遠賀郡在住、在勤者

●**定員** 20人程度

●**費用** 3300円

※テキストを持っている人は不要です。

●**申込締切** 6月3日(金)

●**日時** 6月29日～11月16日の毎週水曜日(8月17日を除く)・19時～21時

●**場所** 岡垣町いこいの里(岡垣町高倉598-1)

●**申込先** 福祉支援課 (〒809-8501 中間一丁目1-1)

●**対象者** 市内在住の視覚障がい者

●**訓練期間** 週1回で3か月～6か月程度

●**訓練内容** ○訓練士による自宅での歩行訓練(手引き歩行、白杖歩行など)
○コミュニケーション訓練(点字・パソコンなど)

●**募集人数** 2人

※申し込み多数の場合は、緊急度の高い人を優先します。

●**申込締切** 5月26日(金) 17時

●**申込方法** 電話

全国瞬時警報システム一斉訓練

●問合せ先 安全安心まちづくり課 ☎(246)2017

市内の公共施設などに設置している「なかもコミュニケーション無線」を使って、全国瞬時警報システム(アラート)の全国一斉試験放送を行います。

●**日時**
5月18日(金)、8月10日(金)、11月16日(金)、令和5年2月15日(金)・11時ごろから

●**場所** 市内全域

※全国的に行われます。

●**全国瞬時警報システム(アラート)**
弾道ミサイル情報、緊急地震速報など、対処に時間的余裕のない事態に関する緊急情報を消防庁から人工衛星を通じて、市町村の防災行政無線(なかもコミュニケーション無線)などを自動起動させて、直接市民のみなさんに対し瞬時に伝達するシステムです。



保健センターからのお知らせ

●問合せ先 保健センター ☎(246)1611

●**子育て世代包括支援センター**
保健センター内にある子育て世代包括支援センターには、保健師・助産師・栄養士がいます。おっぱいやミルク、離乳食の相談、子育て中の悩みについて電話・来所での相談、お子さんの身長・体重の測定もできます。来所の場合は、事前に電話してください。日程を調整します。

●**離乳食教室**
管理栄養士が離乳食前期～後期の講話を行います。お子さんの計測を希望する人は、当日実施します。

●**日時** 6月7日(金)・10時～11時30分(受付は9時30分から)

●**持ち物**
母子健康手帳、筆記用具、4か月児健診時に配布した離乳食のパフレット

※4か月児健診を受けていない人は当日配布します。

●**申込締切** 6月3日(金)

●**定員** 4組・先着順

●**申込方法** 電話

●**場所・申込先** 保健センター ☎(246)1611

●**対象者** 市内在住の視覚障がい者

●**訓練期間** 週1回で3か月～6か月程度

●**訓練内容** ○訓練士による自宅での歩行訓練(手引き歩行、白杖歩行など)
○コミュニケーション訓練(点字・パソコンなど)

●**募集人数** 2人

※申し込み多数の場合は、緊急度の高い人を優先します。

●**申込締切** 5月26日(金) 17時

●**申込方法** 電話



4月11日(金)、台北駐福岡経済文化弁事処処長(台湾総領事)の陳銘俊さんと総領事夫人鄭静敏さんが中間市を訪問し、福田市長との会談や市内企業の視察などを行いました。訪問は和やかな雰囲気で行われました。台湾からは昨年、中間市へマスク16000枚の寄贈を受けており、今後のさらなる友好関係発展のため、交流を続けていきます。

1_市役所での会談
2_右から、鄭静敏さん、陳銘俊さん、なかっば、福田市長
3_遠賀川水源地ポンプ室へ観光視察
4_株式会社フロム工業へ企業視察

台湾総領事

中間市訪問

婦人会が海を越えた人道支援に協力

～平和を願い、ウクライナの人たちのために募金～

戦闘が激化し深刻な人道危機に直面するウクライナの人たちを支援をしようと、4月14日(金)に中間市婦人会が募金に協力しました。

木下幸子会長(写真=右から2人目)は「会員の中には戦争を経験した人もいます。そんな私たちが、今苦しんでいる人たちの助けになるように、そして戦争がない世界になってほしいと強く願って募金しました」と今回の支援への思いを話してくれました。

こうした支援の輪が広がり、一刻も早く平穏な日々が戻ってくることを願っています。



募金にご協力ください

「ウクライナ人道危機救援金」の募金箱は、市役所の本館1階総合案内と別館1階、ハピネスなかまに5月20日(金)まで設置しています。また、集まった救

援金は日本赤十字社を通じて、人道危機対応やウクライナからの避難民を受け入れる周辺国とその他の国々の救援活動に役立てられます。

中間市役所

【開庁日時】
土曜・日曜日、祝日、年末年始
(12月29日～1月3日)を除く
8時30分～17時15分



ホームページ



Facebook

広報なかまに掲載するイベントについて

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、掲載するイベントが中止・延期になる場合があります。最新の情報は問い合わせるか中間市ホームページでご確認ください。

6月1日水～7日火は水道週間 「大切な 水と一緒に 暮らす日々」

●問合せ 上水道課 ☎(246)6264

日本に初めて近代水道が造られたのは、明治20(1887)年の横浜でした。当時日本では、外国との貿易が盛んになるとともに、腸チフス・赤痢・コレラなどの感染症がもたらされ、汚染された井戸水などにより多くの人が感染しました。その感染症を予防するために、安全で清潔な水が求められ、水道が普及することになりました。

現在日本で水道を利用している人は1億2397万人、普及率は約98%です。上水道事業の管路の総延長は72万km(地球を約18周弱)1年間に供給する水量は155億m(琵琶湖の約5分の3杯分)となり、国民生活や経済活動、都市機能の維持に重要な役割を担っています。安全な水道水を安定して供給することは水道事業者の使命です。

水道週間は、水道についての理解と関心を高めてもらうためのものです。

ことができません。希望する人は事前に問い合わせてください。

花の種と蛇口のパックンを無料配布
水道週間期間中は、上水道課で花の種と蛇口のパックンを無料で配布します。数に限りがありますので、早めにお越しください。

水道メーター交換にご協力ください
家庭で使用している水道メーターは、計量法により有効期限が8年間と定められています。使用した水量を正確に計るため、有効期限が満了するものを無料で交換します。

浄水場の見学ができます
唐戸浄水場と西部浄水場では原水が、どんな浄水処理工程を経て、安全で良質な水道水に作られるかを実際に施設見学し、学習する機会があります。

クールビズに取り組んでいます

●問合せ 総務課 ☎(246)6232

市では毎年5月1日から10月31日まで、職員がネクタイを着用せず軽装で勤務を行う「クールビズ」の取り組みを実施しています。また、市議会においても同様の取り組みを行っています。

●実施期間 10月31日(木)まで

指名業者の登録の受付

●問合せ 契約課 ☎(246)6255

令和4年度の建設業や測量などの競争入札参加資格審査申請書(市内業者、準市内業者、市外業者)の受け付けを行います。

●申込先 契約課

中間市ブロック塀等撤去費補助金

●問合せ 建設課 ☎(246)6260

地震によるブロック塀などの倒壊による被害防止や避難経路の確保を目的として、危険なブロック塀などの撤去を行う人に対して撤去費の一部を補助する事業を実施します。

●補助金額
補助対象工事費の3分の2または上限額16万円のいずれか低い額
●申込締切
令和5年1月31日(木)
●申込・問合せ 建設課 ☎(246)6260



やっちゃんエコライフ2022

●問合せ 環境保全課 ☎(246)6265

家庭で始める、地球温暖化防止啓発運動「やっちゃんエコライフ2022」を、全国環境月間中の6月12日に実施します。

●底井野郵便局
○シルバー人材センター
○各校区まちづくり協議会
●チェック方法 実践した項目(本人・家族欄)に○をつけてください。
●シートの提出方法 配布場所にある回収箱に投函
●提出締切 6月30日(木)
●結果の公表 集計後、参加人数、二酸化炭素の削減量などを広報なかまや市ホームページで公表する予定です。



行政相談

行政への苦情・要望などの相談に応じます。予約は不要です。
●日時 6月4日(木)、17日(金)・15時～17時
●場所 ハピネスなかま
●問合せ 市長公室 ☎(246)6271

心配ごと相談

法律に関する悩みを弁護士に相談できます。定員は6人です。前日までに窓口で予約してください。
●日時 6月4日(木)、17日(金)・15時～17時
●場所 ハピネスなかま
●問合せ 中間市社会福祉協議会 ☎(244)1230

家庭児童相談

子どもの養育など児童に関する相談をお受けします。
●受付 月曜日～金曜日・9時～17時
●問合せ 子ども未来課家庭児童相談係(市役所本館3階) ☎(246)3515

市民生活相談センター

生活が困難な人が自立した生活を行えるよう相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時
●場所・問合せ 市民生活相談センター ☎(246)1030

消費者相談

悪質商法やインターネットのトラブルなどの相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・9時～16時30分
●場所 産業振興課(市役所別館2階)
●問合せ 消費生活センター ☎(246)5110

県巡回交通事故相談

交通事故のトラブルなどについて、専門の相談員が応じます。2日前までに電話で予約してください。
●日時 7月13日(木)・10時～16時
●場所 ハピネスなかま
●申込先 福岡県交通事故相談所 ☎092(643)3168

補聴器相談

●日時 毎月第1火曜日・第3月曜日・13時～14時
●場所・問合せ 福祉支援課 ☎(246)6282

女性のための悩みごと相談

さまざまな女性問題に対し、1人1人に合わせた相談に応じます。
●受付 月曜日～金曜日・8時30分～17時15分
●場所・問合せ 人権センター ☎(245)7801

身体障がい者福祉相談

身体障がい者の生活での困りごとなどについて相談に応じます。
●受付 毎月第2日曜日・10時～正午
●場所 ハピネスなかま
●問合せ 福祉支援課 ☎(246)6282

若年性認知症交流会

若年性認知症での困りごとなどについて、相談に応じます。どなたでもご参加ください。
●日時 5月20日(金)・13時30分～15時
●場所 市役所別館地下会議室
●問合せ 介護保険課 ☎(245)7716

なかまNewTopic

中間市食生活改善推進員

中間市食生活改善推進員は、食生活に関する講習会(養成講座)を受講し修了した後、保健センターを拠点に地域で健康づくりのボランティア活動を行っている人たちです。

この養成講座が3年ぶりに実施されることになりました。栄養学の専門的な学習や調理実習を通じて楽しく学べますので、興味のある人はぜひ参加してみてください。講座の申込方法など詳しい内容は、決まり次第広報紙などでお知らせします。

令和4年度 予算

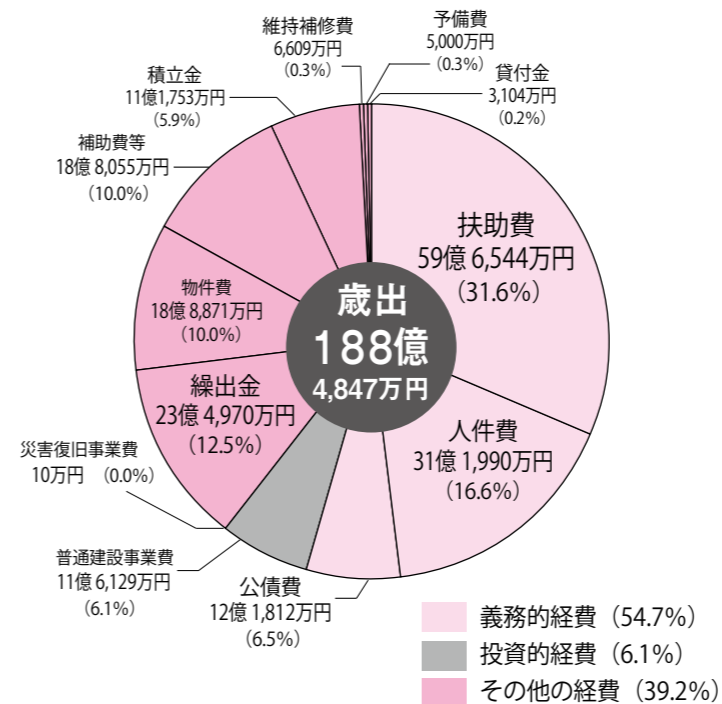
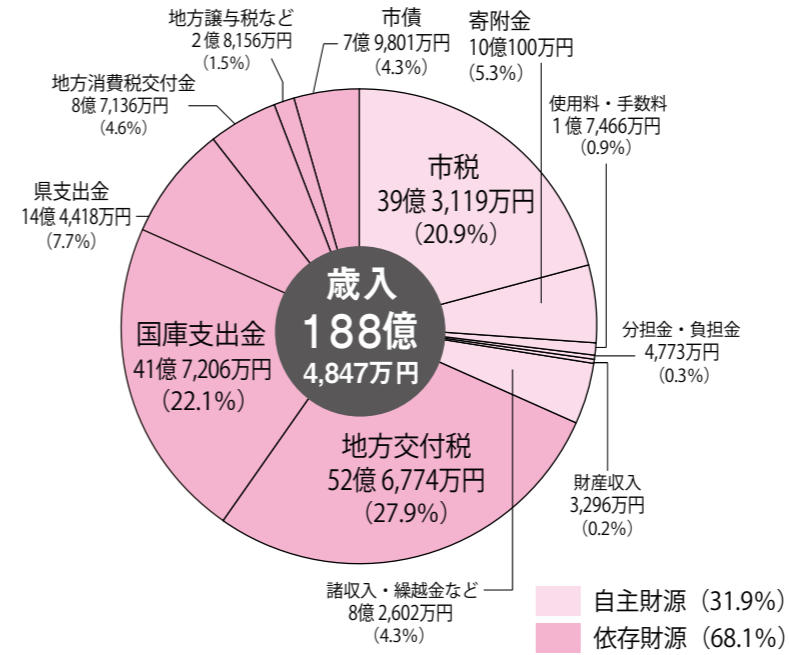
●問合先 財政課
☎(246)6236

本年度予算が、3月定例市議会で修正可決されましたのでお知らせします。

令和4年度予算概要

予算の規模は、一般会計が188億4,847万円、前年度と比較して1.3%の減額、一般会計と特別会計、企業会計を合わせた総額は、342億8,387万円、0.6%の減額となっています。総額が減ったのは、中間市立病院の閉院に伴う清算費用が減少したことなどが主な要因です。本市は、平成27年度以降慢性的な財源不足に陥り、財政調整基金等からの繰入により補う状況が続いた結果、財政調整

基金残高は令和元年度末で約1億3千万円まで減少しました。さまざまな財政構造改革に取り組んだ結果、令和2年度以降は、財政調整基金を積立ることができるようになりました。これはふるさと納税の増収や市有地の売却などの臨時的、単年度の必要因にも支えられたものです。今後、持続可能な市政運営を目指していくため、令和4年度予算においても、基金の繰入に頼ることのない予算編成を行いました。



令和4年度会計別予算額

特別会計とは、特定の事業を行うために、特定の歳入・歳出を一般会計と区分して経理するための会計です。

中間市には6つの特別会計と水道・公共下水道の企業会計があります。すべての会計で、引き続き行財政改革を行い、市民が誇れるまちづくりに取り組めます。

予算額	令和4年度	令和3年度
一般会計	188億 4,847万円	190億 9,189万円
特別会計	109億 7,020万円	109億 7,300万円
国民健康保険事業	48億 826万円	48億 2,666万円
住宅新築資金等	133万円	140万円
地域下水道事業	51万円	9,541万円
公共用地先行取得	10万円	10万円
介護保険事業	52億 7,830万円	51億 8,764万円
保険事業勘定	52億 4,043万円	51億 5,033万円
サービス事業勘定	3,787万円	3,731万円
後期高齢者医療	8億 8,170万円	8億 6,179万円
企業会計	44億 6,520万円	44億 3,106万円
水道事業	19億 4,779万円	20億 973万円
公共下水道事業	25億 1,741万円	24億 2,133万円
合計	342億 8,387万円	344億 9,595万円

昨年度は、新型コロナウイルスの新たな変異株の発生もあって、世界的な感染拡大が続いたことから、本市におきましても、国や県と足並みをそろえながら、安全で安心な市民生活を営むための支援に取り組んでまいりました。しかしながら、感染収束の目途は立っておらず、今後も長期的な対応が必要と見込まれます。令和4年度当初予算については、引き続き新型コロナウイルス感染症対策に最優先で取り組むとともに、持続可能な市政運営を目指した予算編成としています。

本年度の主な事業ですが、教育施策として、国の推進するGIGAスクール構想に基づき、ICTを活用した授業を安全かつ効果的に行えるよう体制を整備します。

子育て分野においては、保育士などの負担軽減のため保育所などにおけるICT化の推進や、保育所などにおける感染拡大防止対策に対する補助を行います。

住環境の整備充実のための施策としては、中鶴地区建替事業及び深坂団地の長寿命化改修工事を引き続き実施することで、快適な住環境を創出し、定住人口の増加や地区全体の活性化を図ります。

消防・救急業務においては、災害対応特殊救急自動車及びその資機材の更新、消防指揮車の購入を行い、救急体制及び災害現場での指揮支援



中間市長 高橋 健次

体制の充実強化を図ります。また、市役所窓口の混雑緩和による感染症拡大防止と、証明書の取得機会の拡大による利便性向上を図るため、マイナンバーカードを利用した、住民票などの証明書をコンビニエンスストアなどで取得できるコンビニ交付サービスを開始します。

新型コロナウイルス感染症対策としては、国の補助金や交付金を活用し、令和3年度からの繰り越しや令和4年度補正予算への事業計上により、感染予防のためのワクチン接種事業の継続、地域経済対策のためのプレミアム付商品券事業などを、切れ目なく一体的に実施していくこととしています。

今後も、市民の皆様が安心して生活していただくための感染症対策と、持続可能な市政運営の両立を目指し、全力で取り組んでまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

【用語の解説】

●自主財源と依存財源

自主財源は、市税や公共施設の使用料など市が自ら集めることができるお金。依存財源は、国や県から配られるお金で、地方交付税や国庫支出金が代表的。市が独自の施策を行っていくためには、自主財源を確保することが重要となる。

●義務的経費と投資的経費

自治体の歳出は、義務的経費、投資的経費、その他の経費の3つに分けられる。義務的経費には生活困窮者や障がい者を支援する扶助費、借金の返済に使われる公債費、職員や議員の人件費があり、支出が義務付けられ自由に減らすことができない。投資的経費は、将来に向けた支出で、道路や学校などのインフラ整備を行う普通建設事業が代表的。

掲載するイベントについて

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、広報なかまに掲載するイベントなどが中止・延期になる場合があります。中止・延期などイベントに関する最新の情報は問い合わせるか中間市ホームページで随時お知らせしますので、ご確認ください。

お知らせ



職場でも新型コロナウイルス感染症の対策を

今、新型コロナウイルス感染症にいつ、だれが、どこで感染してもおかしくない状況です。職場では特に次のことに気をつけ、感染を防止しましょう。

- ①換気の徹底
②石けん液などを使った手洗い(手指消毒)
③マスクは正しく常に着用
④オンライン会議やテレビ会議の推奨
⑤体調不良のときは休める体制を整備
⑥休憩の工夫(昼食時の黙食、距離を取って座るなど)
⑦1日1回、不特定多数が触る部分の消毒

後期高齢者医療被保険者の歯科健診

対象者には5月下旬に受診券を送付します。同封の歯科医院一覧表を確認の上、予約して受診してください。

- 対象 ○今年度に76歳になる人
○77歳以上で、これまで受診したことがない人
※長期入院者・施設入所者は除きます。
●受診期間 6月～12月
●料金 300円
●持ち物 受診券、被保険者証
●問合せ 福岡県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター
☎092(651)3111
●家庭用廃食用油(天ぷら油)の回収
環境衛生協議会が家庭用廃食用油を回収します。

文芸歳時記

遠賀野の広き美空や落雲雀
小田ヶ浦二丁目 高橋 良輔
東京に一人で住む子入学式
鍋山町 岩 下 マス子
清明や鳥は飛翔のしづき上げ
朝霧四丁目 太田 眞佐子

俳句

なかま愛句会

川柳

吉富廣選

体当たりされても困るもろい骨
通谷一丁目 中野 真由美
お見合いで電気走った即イエス
中間三丁目 花川 民子
不合格その日に絵馬も落ちていた
弥生一丁目 古谷 龍太郎

短歌

中間短歌会選

手をのべて桜・菜の花・蓮花草・愛であるベランダ喜寿の春かな
通谷一丁目 大内 紘子
香りたつ湯船の柚子に浸りたり南瓜いたたく日本の文化
鍋山町 柴田 キヌ子
遠き日の孫の歌など聞かせれば家族喜ぶ団欒の居間
大賀三丁目 内村 アヤ子

- 問合せ ○平日の受診・相談センター
：宗像・遠賀保健所
☎0940(36)6098
○夜間・休日に受診先に困った場合：一般相談窓口
☎092(643)3288

- ※マイナンバークード交付時に③と④は回収します。
●場所・問合せ 市民課
☎(246)6239
●川川清掃活動に参加しませんか
「曲川を守る会」主催で曲川の清掃活動を実施します。
●日時 5月29日(日) 9時～10時30分ごろ
●集合場所 体育文化センター裏
●清掃場所 蓮花寺交差点付近、親水公園の曲川河川敷・沿道
※ごみ袋・火ばさみは貸し出しします。
●問合せ 環境保全課
☎(246)6265
●親子エアロビクスを開催します
お子さんとのスキンシップ・骨盤矯正も兼ねています。
●日時 5月19日(日) 10時30分～11時30分
●場所 なかまハーモニーホール
●対象 1歳6か月～4歳くらいの子どもと保護者
●持ち物 飲み物、バスタオル1枚、運動できる服・靴
●定員 24人程度
●申込方法 電話
●申込締切 5月18日(日)

- 申込・問合せ 子育て支援センター
☎(245)5557
●小麦粉粘土遊びを開催します
口に入れても安全な粘土を丸めたりちぎったりしながら指先の感覚・発達を促します。
●日時 6月10日(日) 10時15分～11時15分
●対象 1歳6か月～4歳くらいの子どもと保護者
●持ち物 飲み物、タオル、汚れた場合の着替え
●定員 20人程度
●申込方法 電話
●申込締切 6月9日(日)
●場所・申込・問合せ 子育て支援センター
☎(245)5557
●バリアフリー朗読会を開催します
なかま音訳の会のみなさんによる、小説や詩などの朗読会です。
●日時 6月5日(日) 10時～11時
●定員 15人程度・先着順
※視覚障がいのある人を優先します。
●申込方法 窓口、電話
●場所・申込・問合せ 市民図書館
☎(245)4664

- 蔵書点検前無制限貸出キャンペーン
蔵書点検による休館を前に、貸出冊数無制限と貸出期間の延長を行いますので、ぜひ利用してください。
●期間 6月5日(日)～19日(日)
※6月21日(日)～29日(日)は蔵書点検のため休館します。
●場所・問合せ 市民図書館
☎(245)4664
●第41回 中間市バドミントン大会
●日時 6月5日(日) 9時から(受付は8時30分から)
●対象 市内在住・通学者、中間市バドミントン連盟所属クラブ会員
●種目 ダブルス、シングルス、ミックスダブルス、シニアダブルス(男女の組み合わせの制限なし)
●参加制限 1人2種目(ダブルスとはか1種目)まで参加できます。
●申込方法 体育文化センターにある申込書を窓口かFAXで提出
●申込締切 5月24日(日)
●場所・申込・問合せ 体育文化センター
☎(246)2801
☎(246)2800
FAX(246)2800

- 5月のマイナンバークード窓口開設日を変更します
第2土曜日・第4日曜日に交付窓口を開設中ですが、システムメンテナンスのため5月は開設日を変更します。
手続きには本人が来てください。15歳未満・成年被見人は法定代理人が同行してください。また、法定代理人も本人確認書類が必要です。
●開設日時 5月14日(日)、29日(日) 9時～正午
●対象 マイナンバークードを申請済みで「マイナンバークード交付通知書・電子証明書発行通知書」が送付された人
●持ち物 ①送付した「マイナンバークード交付通知書・電子証明書発行通知書」
②本人確認ができるもの(顔写真付きは1点、ないものは2点)
③通知カード
④住民基本台帳カード(持っている人のみ)

- 回収日時 6月12日(日) 9時まで
●場所 各自治公民館
※異なる場合は、自治会長の指示に従ってください。
●申込締切 6月7日(日)
※自治会長に申し込んでください。
●注意事項 ○家庭用廃食用油以外は、持ち込まないでください。
○洗剤などが混入した廃食用油は回収しません。
○必ずペットボトル容器で持ち込んでください。
●問合せ 環境保全課
☎(246)6265
●子宮頸がん予防(ヒトパピローマウイルス)ワクチン
ワクチンの積極的な接種勧奨の差し控えが、昨年11月に解除されました。
差し控えの期間に定期接種の対象だった人は、特例で接種可能となりましたので、希

- 望する人は厚生労働省のリーフレットを参考にし、効果と副反応を十分に理解したうえで実施医療機関で接種してください。また、ワクチンは2種類ありますが、3回とも同一種類のワクチンを接種する必要があります。
対象者や接種時の持ち物など、詳しくは市ホームページを確認してください。
●問合せ 保健センター
☎(246)1611
●令和3年度女性がん検診対象者へのお知らせ
令和3年度の対象者で新型コロナウイルス感染症の影響で受診できなかった人は、今年度に受診できます。
昨年度のクーポン券(有効期限が令和4年2月28日のもの)を持参し、県内の実施医療機関で受診してください。
詳しくは福岡県医師会ホームページで確認してください。

- また、クーポン券を紛失した場合は再発行できますので、問い合わせてください。
●クーポン券利用可能期間 6月1日(日)～令和5年2月28日(日)
●問合せ 保健センター
☎(246)1611
●生涯を通じた女性の健康支援事業
女性特有の身体的・精神的な悩みを抱える人の相談に応じます。
●相談内容 ○健康相談等事業：思春期から更年期に至る女性特有の心身の専門的な問題に関する個別相談
○女性の健康支援センター事業：不妊・不育症、婦人科疾患・更年期障害、女性の健康に関する専門的な相談
●面談日時 毎月第2木曜日、第3水曜日 13時～16時
●特設サイトURL: http://kangonohi.fukuka.com/
●場所・問合せ 宗像・遠賀保健福祉環境事務所(宗像市東郷一丁目2-1)
☎0940(37)4070
●令和4年度「看護の日」
福岡県は5月12日を「看護の日」として、看護職の就業促進・活気ある長寿社会づくりに取り組んでいます。
ホームページの「看護の日特設サイト」では、高校生の看護体験の動画放映や看護職になるための情報などを掲載しています。また、公開中の動画からクイズを出題し、正解者には抽選でプレゼントもあります。詳しくは特設サイトを確認してください。
●掲載期間 9月30日(日)まで
●問合せ 福岡県看護協会事業課
☎092(631)1221

なかまコミュニティ無線
確認ダイヤルサービス

無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。
通話料金は利用者負担です。

☎050(5578)2624

■人の動き■

令和4年3月末現在(前月比)
○人 □…40,145人(-85)
○男 …18,874人(-26)
○女 …21,271人(-59)
○世帯数…20,424世帯(+38)

■交通事故発生件数■

	2月	累計
件数	10件	20件
死者	0人	0人
負傷者	12人	22人

■火災発生件数■

	3月	累計
建物	0件	2件
その他	0件	0件
件数	0件	2件

もえるごみの搬入量状況

もえるごみの搬入量は、前年度比3%の減量を目指しています。
ごみの減量化・資源化にご協力をお願いします。

	令和3年度 (前年当月)	増減率
3月	809,410kg (876,280kg)	△7.6%
累計	9,857,910kg (10,149,520kg)	△2.9%

日曜	6月の行事予定
1 水	○7か月児健診 保健センター (受付12:45から) ○ブックスタート(7か月児) 保健センター (13:30から)
2 木	○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
3 金	○1歳6か月児健診 保健センター (受付12:45から)
4 土	○おはなし会(図書館員) 市民図書館 (14:30から)
5 日	○第41回中間市バドミントン大会 体育文化センター (9:00～17:00) ○両親学級 保健センター (10:00～11:30) ○バリアフリー朗読会 市民図書館 (10:00から) ○蔵書点検前無制限貸出キャンペーン(6/19まで) 市民図書館
6 月	
7 火	○離乳食教室 保健センター (10:00～11:30)
8 水	○なやみごと相談所開設 人権センター (13:00～15:30)
9 木	○[子育て女性再就職支援]出張面接相談(6/7までに要予約) 人権センター (10:00～12:00) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
10 金	○保育所7月入所申込締切 こども未来課 (17:15まで) ○小麦粉粘土遊び 子育て支援センター (10:15～11:15)
11 土	○マイナンバーカード交付窓口 市民課 (9:00～12:00) ○第30回中間市少年の主張大会 なかまハーモニーホール (13:30から)
12 日	環境美化の日
13 月	
14 火	
15 水	
16 木	○集団健診(予約者のみ) 保健センター (8:30から) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
17 金	○集団健診(予約者のみ) 保健センター (8:30から)
18 土	○集団健診(予約者のみ) 保健センター (8:30から) ○1日体験講座 季節の水引講座第1回 なかまハーモニーホール (10:00から) ○おはなし会(ほっとブックなかま) 市民図書館 (11:00から)
19 日	
20 月	
21 火	○親子3B体操 なかまハーモニーホール (10:30～11:30) ○蔵書点検のため休館(6/29まで) 市民図書館
22 水	
23 木	○ミュージック・スクエア♪293 Splende vita なかまハーモニーホール (18:30から) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)
24 金	
25 土	
26 日	○マイナンバーカード交付窓口 市民課 (9:00～12:00)
27 月	
28 火	
29 水	
30 木	○4か月児・7か月児健診 保健センター (受付12:45から) ○ブックスタート(7か月児) 保健センター (13:30から) ○市民課時間外窓口 市民課 (19:00まで)

※行事予定は変更されることがありますので、ご注意ください。

鍼灸訪問治療

赤ざる

健康保険が使える鍼灸とマッサージ

ご自宅へ訪問OK

診療▶9時～18時
休診▶お問い合わせください。

中間市東中間1-3-7(Kタウン内)
☎093-243-1618

掲載するイベントについて

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、広報なかまに掲載するイベントなどが中止・延期になる場合があります。
中止・延期などイベントに関する最新の情報は問い合わせるか中間市ホームページで随時お知らせしますので、ご確認ください。

お知らせ

犬のしつけ教室を開催します

講義と実技を通じて犬のしつけ方を説明します。4日間とも受講できる人が対象です。詳しくは受講者用案内を確認してください。

日時
○講義：6月8日(日) 13時30分～15時30分
○実技：6月15日、22日、29日・9時30分～11時30分
※全て水曜日です。

場所
○講義：宗像・遠賀保健福祉環境事務所 遠賀分庁舎 水巻町吉田西二丁目17-7
○実技：遠賀町ふれあいの里 屋内運動場(遠賀町浅木二丁目31-1)

対象 4か月齢以上で、畜犬登録・狂犬病予防注射済の健康な犬

定員 10組・先着順
※未受講者を優先します。

申込方法 電話

申込期間 5月18日(日)～25日(金)

申込・問合せ 宗像・遠賀保健福祉環境事務所
☎0940(47)0344

**人権擁護委員の日
特設人権相談所**

いじめや不登校、家庭内の困りごとなど、人権に関する相談に弁護士・人権擁護委員が無料で応じます。

日時 6月2日(日) 10時～15時

場所 岡垣町東部公民館(岡垣町東松原一丁目3-2)

問合せ
○福岡法務局北九州支局 ☎(561)3542
○北九州人権擁護委員協議会 ☎(561)3545

**行政書士による
交通事故無料相談会**

交通事故解決までの流れや保険請求・後遺症認定申請手続きなど、行政書士が相談に応じます。予約は不要です。直接来場してください。

対象 6月11日(日) 10時～16時

場所 北九州市男女共同参画センタームーブ(小倉北区大手町11-4)

持ち物 事故証明書や後遺障害診断書、保険証券など、交通事故に関する資料

問合せ 福岡県行政書士会 ☎092(641)2501

自動車税の納期限は5月31日です

毎年4月1日現在の自動車の所有者に課税されますので、期限内に納めましょう。詳しくは納税通知書に同封のチラシで確認してください。

納付方法
○納税通知書：県税事務所、銀行、郵便局、指定のコンビニエンスストア(手数料不要)

○インターネットを利用：クレジットカード・Pay-easy(手数料が必要)、スマートフォンアプリ(手数料不要)

納期限 5月31日(日)

注意事項
○納税通知書が届かない場合は、最寄りの県税事務所へ問い合わせてください。
○売却などにより手元がない車の納税通知書が届いた場合は、3月末までに廃車抹

消費課 または名義変更(移転登録)の手続きが済んでいないと思われる。手続きを依頼した販売会社などに確認してください。

問合せ
福岡県北九州西県税事務所 ☎(662)9312
☎(662)9313

**「心のリリーフ・ライン」
犯罪被害相談窓口**

福岡県警察では、犯罪被害に遭われた人の心のケアを行う窓口を開設しています。相談は匿名でもかまいません。女性の臨床心理士が丁寧に応じますので、ひとりで悩まず心の声を聴かせてください。

相談先
福岡県警察本部犯罪被害相談「心のリリーフ・ライン」 ☎092(632)7830

HACCP基準の食品衛生管理認定のお知らせ

市内飲食店を対象に株式会社HACCPジャパンが菌数を測定し、食品衛生管理の基準値をクリアした店舗に認定したシールを貼っています。飲食店を選ぶ目安として活用してください。

新規の「星3つ」認定店
○ぎょうらん亭
○都寿司

消登録または名義変更(移転登録)の手続きが済んでいないと思われる。手続きを依頼した販売会社などに確認してください。

問合せ
福岡県北九州西県税事務所 ☎(662)9312
☎(662)9313

**「心のリリーフ・ライン」
犯罪被害相談窓口**

福岡県警察では、犯罪被害に遭われた人の心のケアを行う窓口を開設しています。相談は匿名でもかまいません。女性の臨床心理士が丁寧に応じますので、ひとりで悩まず心の声を聴かせてください。

相談先
福岡県警察本部犯罪被害相談「心のリリーフ・ライン」 ☎092(632)7830

HACCP基準の食品衛生管理認定のお知らせ

市内飲食店を対象に株式会社HACCPジャパンが菌数を測定し、食品衛生管理の基準値をクリアした店舗に認定したシールを貼っています。飲食店を選ぶ目安として活用してください。

新規の「星3つ」認定店
○ぎょうらん亭
○都寿司

雨漏り 外壁のヒビ ゴミ詰まり

梅雨までに修理!

雨どい修理専門店へ!

「広報誌の広告を見た」とお伝え頂ければ…

修理1ヶ所あたり
通常価格(税込) 4,800円を
3,000円で提供!

私が伺います!!

まずはお気軽にお問合せください

株式会社 **JMBuild**
あまとい屋
福岡県糟屋郡篠栗町尾仲620

担当直通
080-5335-1017
☎0120-311-642
電話受付時間/10:00-20:00(月~土)

年中無休で営業中!

4/6

認知症になっても自分らしく生きる

〜若年性認知症当事者・丹野智文さんから学ぶ〜



厚生労働省の認知症本人大使「希望大使」を務める丹野智文さん(写真Ⅱ右)が、福田健次市長と対談しました。39歳で若年性認知症と診断されるも現役の会社員として働く丹野さんは、生活での備えや工夫が大切だと話します。「安心して認知症になれるまちになってほしい」と願う丹野さんから、中間市のまちづくりへの貴重な意見をいただきました。

4/8

市内小中学生に学用品の寄付

〜子どもたちの元気のために〜



市内企業の株式会社中島重設代表取締役の中島洋人さん(写真Ⅱ右)から小中学校へ寄付をいただきました。中島さんは「子どもたちが元気に楽しく学校に通える力になりたい」という気持ちから、今回の寄付を申し出てくださいました。小学1年生に書き方鉛筆、中学1年生に多機能ボールペン、全小中学生にタブレット用タッチペンを送りました。

3/24

これからのまちの賑わいに期待

〜市内に大きな買い物拠点がオープン〜



株式会社トライアルホールディングス代表取締役の亀田晃一さん(写真Ⅱ右)が福田市長を訪問しました。イオン中間店の閉店後、まちの賑わいが心配されていますが、4月13日(金)に「メガセンター・トライアル」がオープン。お店には初日からたくさんの方が訪れ、買い物に困る人の利便性向上や雇用の創出、地域活性化などが今後期待されます。

4/11

夢まるしえに新店舗がオープン

〜夢への第1歩のスタート〜



なかまハーモニーホール横にある中間市チャレンジショップ夢まるしえ内に、3月26日(土)に天ぶら屋「天政」がオープンしました。店長の永末あゆみさん(写真Ⅱ右)おすすめはお昼のランチ780円(写真Ⅱ右下)。海老や野菜など6品の天ぶらが味わえる大満足なセットです。5月中に来店し「広報なかまを見た」と言えば、えび天1本サービスを実施中です。



広報なかま
令和4年5月号 No.1078

発行 福岡県中間市役所〒809-8501 福岡県中間市中間一丁目1番1号
編集 市長公室広報係 TEL 093(246)6271 FAX 093(245)5598
ホームページ <http://www.city.nakama.lg.jp/>
メールアドレス koho@city.nakama.lg.jp

今回の「広報なかま」にかかった経費は1部約16円です。
「広報なかま」の配布は発行日から開始します。みなさんのお手元に3日以内にお届けできるようにしています。

中間霊園

核家族化や埋葬に対する価値観の多様化によって、「先祖代々の墓」という従来の概念ではなく、自分のライフスタイルに合ったお墓を求めている人が増えています。近年、「新たなお墓の形」として屋外型納骨堂や芝生墓地が注目されています。

屋外型納骨堂

一基 **38.6万円**より

(税込)

墓石・永代使用料・永代管理料含む

芝生墓地

一基 **35.0万円**より

(税込)

墓石・永代使用料・永代管理料含む

今後、一切の費用がかかりません。

- ご自分の安住の場所を生前中に確保されたい方
- 将来、無縁墓地にならない安心できるお墓をお探しの方
- お子様、後継ぎが無く、継承が心配の方
- お墓が遠方になってなかなか足を運べず、手入れが行き届かない方
- 家にお骨があり、納めるところをお探しの方

※当日、お申込みされる場合は、申込金1万円と印鑑をご持参ください。

宗旨・宗派問わず、お申込みいただけます。
まずは、現地をご覧ください。

お申込み・お問合せ ☎ **0120-659-117**

受付時間/午前9時～午後4時 定休日/水曜日
中間霊園管理事務所 福岡県中間市下大隈1468番地

有料広告欄



●点字・声の広報なかまを発行しています
目か不自由な人に「広報なかま」を点字または朗読テープにてお届けします。詳しくはお問い合わせください。
●問合せ先 市長公室広報係
☎ (246) 6271